

“マーケティング、コミュニケーション、テクノロジー” 報道部・高橋啓人デスクが“激変するメディア”を講義 16年目の北星学園大学連携講座「メディアと社会」

2023年6月9日（金）

北星学園大学経済学部の講座「メディアと社会」。この講座は同大学と朝日新聞北海道支社との連携講座として2007年から始まったものです。6月9日（金）、報道部の高橋啓人デスクが、「マーケティング」「コミュニケーション」「テクノロジー」という3つの視点から、「HTBは来年、稼げるのか？」と題して、激動するメディア環境について講義を行いました。高橋デスクは「コロナ禍前の2019年にも、同大で『5年後、HTBは稼げるか？』というテーマで講義をしました。テクノロジーの進化が強いる“ゲームチェンジ”に、いかにメディアは対応し、マネタイズしていくのか？というテーマは今年も同じなのですが、私たちの環境はずいぶんと変わってしまったなとつくづく感じました。フェイクニュースは、AIなどを利用した『ディープフェイク』動画の登場。いまはまだですが、そのうち良い原稿を書かせるAIプロンプターも登場するかもしれません。講義の準備を通じて、テレビを取り巻く激しい変化の時代を整理をする機会にもなりました」と話しています。

